

【現】戦略と【新】戦略(案)の比較表

資料4

- ・重点プログラムとして新たに「移住の促進」「シティプロモーションの推進と関係人口の拡大」「災害に強いまちの実現」を追加する
- ・各戦略に数値目標を設定するとともに、戦略にぶら下がる重点プログラムごとにKPIを設定する ⇒まち・ひと・しごと創生総合戦略と統合することから数値目標・KPIの設定

(現計画)第14次総合計画(創生戦略)

1 先端技術を活用した地域産業の振興としごとづくり	
重点プログラム	
【統合】Ⅰ	地域の強みをいかした産業の育成・創出
【改】Ⅱ	都市と共生する活力ある農業の実現
【改】Ⅲ	正規雇用拡大等による雇用の質の向上
【統合】Ⅳ	秋田港をいかした環日本海貿易の促進
【統合】Ⅴ	先端技術を活用した地域の活性化

第15次総合計画(プラスの循環戦略)案

1 (案)地域産業の活力を高め、働きがいのあるしごとの場をつくる ※企業誘致や起業、若者の地元就職のさらなる促進を図るため設定		
重点プログラム		変更の考え方
【改】Ⅰ	地域の強みをいかした産業の育成・創出	・従前の「秋田港をいかした環日本海貿易の促進」の要素も取り入れる。 ・従前の「先端技術～」は、新エネルギー関連などの地域の強みと先端技術の相乗効果を目指すことから統合する。
Ⅱ	都市と共生する活力ある農業の実現	
【改】Ⅲ	地元への就業機会の拡大と人材確保・育成支援	・地元への就職率の増加や離職率の低下に向け、若者や女性、高齢者等の地元就職の促進とともに、キャリアアップ等の人材育成を支援し、賃金水準の向上と働きがいを感じられる環境づくりを進めるため変更する。

2 (案)県都の魅力を発信し、秋田市への新しいひとの流れをつくる ※芸術文化やトップスポーツで県都の魅力を高めながら、観光振興や移住促進、ふるさと納税等を通じて、交流人口、移住者、関係人口の増加を図るため設定		
重点プログラム		変更の考え方
【改】Ⅰ	観光振興と戦略的PRの展開	・重点プログラムの1番目とし、県都として、より一層の交流人口の拡大を図るため変更する。
【改】Ⅱ	芸術文化によるまちづくりと中心市街地活性化	・端的に「芸術文化によるまちづくり」に変更する。
【改】Ⅲ	観光振興とセールス・プロモーションの強化	・従前の「支援」だけでなく、スポーツを通じた活性化の視点を明確化するため変更する。
【新】Ⅳ	移住の促進	・第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の施策を採用する。
【新】Ⅴ	シティプロモーションの推進と関係人口の拡大	・第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の施策であった「シティプロモーションの推進」と「関係人口の創出・拡大」を統合し、市内外に向け本市をPRし、秋田市を好きになってもらうことを目指す。

2 芸術文化・スポーツ・観光による都市の魅力向上	
重点プログラム	
【改】Ⅰ	芸術文化の香り高いまちづくりと中心市街地活性化
【改】Ⅱ	トップスポーツへの支援
【改】Ⅲ	観光振興とセールス・プロモーションの強化

(現計画)第14次総合計画(創生戦略)

4 子どもを生み育てやすい社会づくり	
重点プログラム	
I	支えあいによる子ども・子育て家庭への支援
【改】II	安心して子育てできる環境の整備
【改】III	若い世代の希望の実現

5 いきいきと暮らせる健康長寿社会づくり	
重点プログラム	
【改】I	生涯を通じた健康づくりと生きがいつくりの推進
【改】II	高齢者の多様な能力の活用
【統合】III	バリアフリー化の推進
IV	将来にわたり持続可能な公共交通の実現
【統合】V	多様な生活支援サービスが利用できる地域づくりの推進

3 未来につなぐ環境立市あきたの推進	
重点プログラム	
【統合】I	豊かな自然をいかした環境共生スタイルの創出
【統合】II	温室効果ガスの排出抑制によるゼロカーボンの推進
【統合】III	市・事業者・市民の協働による循環型社会の構築

第15次総合計画(プラスの循環戦略)案

3 (案)こども・若者の希望が叶うまちをつくる ※子育て支援のさらなる充実のほか、さらなる若者の地元定着を図るため設定	
重点プログラム	
I	支えあいによるこども・子育て家庭への支援
【改】II	こどもが健やかに育つ環境の整備
【改】III	若者の希望と挑戦を応援するまちの推進

4 (案)誰もが健康でいきいきと暮らせるまちをつくる ※市民の生活満足度や幸福度の向上に向け、高齢者に限らず、市民の健康づくりや福祉の充実を図るため設定	
重点プログラム	
【改】I	生涯を通じた健康づくりの推進
【改】II	高齢者が活躍できる場の充実と生きがいつくりの推進
III	多様な生活支援サービスを利用できる地域づくりの推進

5 (案)災害に強く、安全安心で持続可能なまちをつくる ※防災、公共交通、環境保全といった、将来にわたって持続可能で住み続けたいと思える秩序ある都市環境の形成を図るため設定	
重点プログラム	
【新】I	災害に強いまちの実現
II	将来にわたり持続可能な公共交通の実現
【改】III	循環型社会の構築とゼロカーボンの推進